**日本セラミックス協会「セラミックス遺産」認定候補推薦書**

提出日　　　年　　月　　日

**認定候補**

|  |  |
| --- | --- |
| 認定候補名　 |  |
| 具体的品目名 |  |
| 所在地住所 |  |
| 製作者（社） |  |
| 製作年、市販・使用期間**＊１** |  |

**所有者（管理者）**（**＊**　記入要領を参照）

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名及び所属または所有機関 |  |
| 郵便番号、住所 |  |

**推薦者**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| （支部名・部会名）**＊２** |  |
| 会員番号 |  |
| 郵便番号、住所 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |

**連絡担当者**（推薦者と同一の場合は記載不要です）

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 郵便番号、住所 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |

**１．推薦理由（概要）**（300字程度で記載してください。）

|  |
| --- |
|  |

**２．認定候補の詳細説明　＊３**

認定候補について、下記項目それぞれを具体的に記載してください。

(1) 独創性・先行性、(2) 普及性・基盤性、(3) 産業貢献、(4) 社会貢献、(5)歴史的・文化的価値

項目内容は、記入要領を参照してください。特に重要な項目（2項目）については詳細に記してください。

また、類似対象がある場合には本候補の優位性を、産業貢献では可能な限り実績（製造または販売）を記してください。より詳細な技術説明等がある場合は、別紙に記入し（A4 4頁以内）、参考資料に加えてください。

|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

関連資料（５件まで）**＊４** １．特許、２. 学術論文、３. 解説記事、４.その他　のタイトル、出典を記入してください。

**３．認定候補について**

|  |  |
| --- | --- |
| カテゴリー **＊５** | 記入要領を参照し、該当する番号または記号に１つずつ○を記入してください。 |
| 　　分野　（Ⅰ～Ⅲから） | （　）Ⅰ　（　）Ⅱ　（　）Ⅲ |
| 　　対象　（１～３から） | （　）１　 （　）２　 （　）３ |
| 　　関連分野（A～Iから） | （　）A 　（　）B　 （　）C ( )D ( ) E ( )F ( ) G ( )H　（　）I |
| 保存状況　**＊６** | 保存継承への取り組みについて記入してください。 |
|  |
| 公開状況 | 当てはまるもの１つに○を記入してください。 |
| （　　　）一般に公開　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　）開示（手続きを経て公開）（　　　）非公開（Webサイト、写真、資料等のみ公開）　 　　（　　　）非公開（　　　）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 他の認定等 | 他の遺産認定や文化財指定等があれば記入してください。 |
|  |
| 所有者の同意　**＊７** | 有、無どちらかに○をつけてください。 |
| （　　　）有　　　（　　　　）無 |
| 紹介WEBサイト | 所有者や管理者が作成したサイトの有無をご記入ください。 |
| （　　　）有（URL：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　（　　　　）無 |

**４．写真（キャプションも並記してください）**

|  |
| --- |
|  |

**推薦書　記入要領**

**＊１　製造年、市販・使用期間**

　製造年、市販または使用の期間を分かる範囲で記入してください。

**＊２　支部名・部会名**

支部長、部会長推薦の場合のみ記入してください。

**＊３　詳細説明　記載項目とその内容**

　右欄の内容例を参照し、(1)～(5)のすべての項目について記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| （１）独創性・先行性 | ・極めて初期に開発・製造されたもの・利用された技術等・他に先行した技術等により、従来よりも著しく価値を高めたもの |
| （２）普及性・基盤性 | ・社会に広く普及し生活に浸透したもの・多様な製品・技術の基盤となったもの |
| （３）産業貢献 | ・新分野・新市場の創出に貢献したもの・量産・市場拡大など産業発展に貢献したもの |
| （４）社会貢献 | ・社会・生活の変革や発展に貢献したもの・人や社会との調和に貢献したもの（安全性・環境保全性など）・学術的価値の向上に貢献したもの |
| （５）歴史的・文化的価値 | ・伝統に基づく技術・文化で伝承すべきもの・生活の豊かさに繋がる文化・芸術性に優れるもの・次世代への教育的価値の高いもの |

特に重要な項目（2項目）については詳細に記してください。類似対象がある場合には本候補の優位性を、産業貢献では可能な限り実績（製造または販売の実績、市場での利用率等）を定量的に記してください。より詳細な技術説明等がある場合は、別紙に記入し（A4 4頁以内）、参考資料に加えてください。詳細説明欄に図表を記載しても構いませんが、大きなスペースを取る場合は、参考資料に入れてください。

**＊４　関連資料**

１．特許、２．学術論文、３．解説記事、４．その他（カタログ、新聞記事を含む）で計５件まで記載したうえで、PDFを提出してください。なお、５件を超えてある場合は、別紙に全リストを記入しても結構です。以下に記載例を記します。

1-1. 〇〇〇（特許タイトル）〇〇〇、特開2018-110XXX.

2-1. 〇〇〇（論文タイトル）〇〇〇, *J. Ceram. Soc. Japan*, 114, page (2006).

**＊５　カテゴリー**

|  |
| --- |
| 分野　 Ⅰ．我が国の産業分野の技術革新や創造に貢献したもので、初出時点で独創性、新規性があったもの（明治以降の産業発展の基盤となったもの）Ⅱ．社会、生活、文化など世の中の変革や発展に貢献したもの（新分野・新市場の創出、生活の発展や新生活様式の創出に貢献したもの）Ⅲ．我が国の伝統に基づく技術、文化で次世代に教育的価値が高く伝承すべきもの （歴史的に価値のある技法、工法など） |
| 対象 １．保存、または実用されている装置、部材、製品、原料２．象徴的、代表的な土木建造物、プラント、構造物３．歴史的価値のあるプロセス技術等が記された資料 |
| 関連分野 A．基礎科学、 B．資源・環境関連材料、 C．陶磁器・琺瑯、 D．ガラス、 E．セメント、F．エンジニアリングセラミックス、 G．電子材料、 H．生体関連材料、 I．その他 |

**＊６　保存・継承への取り組み**

　具体的な実施内容（体制や人員も含めて）記入してください。

**＊７　同意書**

　推薦書記入時点での所有者の同意の有無を記入してください。2025年10月までには同意を得ておいてください。認定内定後、あらためて、所有者から同意書をいただきます。

問い合わせ先：　日本セラミックス協会　表彰担当　cersj-hyosho@ceramic.or.jp